

2006年1月2日

報道関係者各位

株式会社コト  
株式会社 ACCESS  
株式会社エイチアイ

## コト、ACCESS およびエイチアイの協業により 組込み機器向けマルチメディアプラットフォームを開発

－ 3社共同開発のソフトウェア・ソリューションで、リッチなユーザ・インターフェースが可能に －

株式会社コト（本社：京都府京都市、代表取締役社長：窪田 和弘、以下コト）、株式会社 ACCESS（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：荒川 亨、以下 ACCESS）、株式会社エイチアイ（本社：東京都目黒区、代表取締役社長兼 CEO：川端 一生、以下エイチアイ）の3社は、このたび、組込み機器向けマルチメディアプラットフォームを共同で開発したことを発表いたします。本プラットフォームは、コト社と米 LSI Logic 社が 3D グラフィックコア部を共同開発したアプリケーション・プロセッサ・アーキテクチャ「ZEVIO」に ACCESS 社の組み込み向けリアルタイム OS「 $\mu$  More(R)」を組み合わせることで開発、さらにエイチアイ社の 3D エンジン「MascotCapsule(R)」を搭載し、ワンストップでマルチメディア対応機能の提供を可能にします。

LSI Logic 社の「ZEVIO」は 2D や 3D グラフィックおよびサウンドなどのマルチメディア機能を組込み機器向けにコンパクトにまとめられる、コストパフォーマンスが非常に高いアーキテクチャです。

このたび、コト社と ACCESS 社で、サウンド、2D など、各種 I/O の API を開発、さらに ACCESS 社の「 $\mu$  More」が搭載され、マルチメディア対応のユーザ・インターフェースを実現できるプラットフォームを開発しました。さらに、本プラットフォーム上にエイチアイ社が同社の「MascotCapsule(R)」の 3D API を提供、開発しました。また、ACCESS 社は本マルチメディアプラットフォーム上でアプリケーション開発を容易にするため、PC 上で動作可能なエミュレータも開発、提供しています。

3社共同開発の組込み機器向けマルチメディアプラットフォームにより、エデュケーショントレーニング端末や組込み系アミューズメント機器、AV 機器などの端末製造メーカーは、マルチメディア対応ユーザ・インターフェースを備えた次世代端末の開発期間短縮やコスト削減ができます。また、ACCESS 社のブラウザ「NetFront(R)」を追加することにより、端末にネットワーク機能を付加することも可能です。

株式会社コトの代表取締役社長、窪田 和弘は、「このマルチメディアプラットフォームは、組み込み業界のリーディングカンパニーが集結し、価格とパフォーマンスの最適なバランスを実現したマルチメディア・プラットフォームです。この様なプラットフォームを実現できるパートナーと共同開発できた事を、誇りに思っています。コトでは、更に革新的な次期プラットフォームの開発もスタートしており、今後も楽しく使いやすい機器の開発を強力にサポートしていきます」と述べています。

株式会社 ACCESS の CEO 兼代表取締役社長、荒川 亨は、「今回、コト社およびエイチアイ社と共同でマルチメディアプラットフォームを開発できたことを大変嬉しく思います。本プラットフォームを採用することで、次世代向けの教育用端末やアミューズメント機器などの製造メーカーは、市場への製品投入期間も短縮可能になり、また、ユーザは製品を通じてより楽しくて見やすいユーザ・インターフェースを体感することができるでしょう」と述べています。

また、株式会社エイチアイの代表取締役社長兼 CEO、川端 一生は、「今回の製品に大きな可能性を感じ、MascotCapsule(R) を ZEVIO 用に大幅にカスタマイズしました。非常に満足のできる性能が出せたと思います。素晴らしいプロジェクトに参加できたことを、誇りに思いますとともに、コト社ならびに ACCESS 社に感謝いたします」と述べています。

なお、1月5日（木）から1月8日（日）までラスベガスで開催される CES の LSI Logic 社のブース（#15044）にて、評価用ボードで本マルチメディアソリューションをデモンストレーションする予定です。

\*ACCESS、NetFront、 $\mu$  More は、日本国およびその他の国における株式会社 ACCESS の商標または登録商標です。

\* MascotCapsule(R) は株式会社エイチアイの日本における登録商標です。

\* その他、文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

●本リリースに関するお問い合わせ

株式会社コト

〒604-8201

京都市中京区衣棚通 御池下長浜町 153 番地 おいけビル

広報室 播本 昌之

TEL：075-212-0321

E-Mail：zevio@koto.co.jp

株式会社 ACCESS

〒101-0064 東京都千代田区猿楽町 2-8-16 平田ビル

グローバルコーポレートコミュニケーション部 小原恭子

TEL：03-5259-3685

E-Mail：prinfo@access.co.jp

株式会社エイチアイ

〒153-0043 東京都目黒区東山 1-4-4 目黒東山ビル 5F

事業戦略室 門馬

TEL：03-3719-8918

E-Mail：press@hicorp.co.jp

■株式会社コトについて

コトは、ゲームを始めとするエンターテインメント機器の企画・開発を中心に、製造や販売までをトータルに行っている会社で、適切な機能や性能を低消費電力かつ低価格で実現する独自のノウハウを持っています。同社は、ワンダースワン（バンダイとの共同開発）や携帯型学習機などの LSI 設計、ハードウェア/ファームウェア開発の他、ゲームソフトや携帯電話ゲーム、学習ソフトなどのアプリケーションソフト開発においても多くの実績を持っています。「ZEVIO」は、コトが持つエンターテインメント機器開発への総合的なノウハウを盛り込み、米 LSI Logic の半導体技術によって実現化されたプロセッサで、その高いコスト/パフォーマンスやアプリケーション開発を考慮した機能が認められ、一部の機器メーカーでは採用にむけて具体的な検討が始まっています。（コトは ISO 9001 を認定された企業です）

URL: <http://www.koto.co.jp/>

■株式会社 ACCESS について

ACCESS は、情報家電向け組み込み型インターネットソフトの分野で市場をリードする研究開発型企業で、カリフォルニア州ニューアークに米国支店、ドイツ・オーバーハウゼンにヨーロッパ子会社、ACCESS Systems Europe GmbH、また中国・北京に中国子会社、ACCESS (Beijing) Co.,Ltd. を有し、韓国や台湾にも連絡事務所を運営するなど国際展開にも注力しています。同社の情報家電向けブラウザソフト「NetFront」ファミリーは、PDA、テレビ、セットトップボックス、ゲーム機、カーナビ、ウェブ電話、専用端末、NTT ドコモの i モード (R) に対応した携帯電話など、全世界のメーカーから発売されている情報家電端末に搭載されており、最新版では、CSS(カスケードリング・スタイルシート)、DHTML(ダイナミック HTML)をはじめとする、W3C(ワールドワイド WEB コンソーシアム)最新推奨仕様や WAP2.0 に準拠するなど、ハードウェア資源の限られた Non-PC 端末において、パソコンと同等のインターネット閲覧環境を実現しています。尚、ACCESS は 2001 年 2 月 26 日に東証マザーズに株式公開しております。

URL: <http://www.access.co.jp>

■株式会社エイチアイについて

エイチアイは、マルチメディア系ミドルウェア開発の分野で市場をリードする研究開発型企業です。主力商品である 3D ポリゴンエンジン MascotCapsule(R) は、日本国内では大手 3 キャリアの携帯端末で採用されています。さらに海外においても、China Unicom、KTF、SK Telecom、Sprint や Verizon などに採用されています。また国内メーカー各社に加え、LG Electronics、Motorola、Samsung Electronics、や Sony Ericsson をはじめとするグローバルメーカーともライセンス契約があり、搭載端末の累積出荷台数は 7000 万台（2005 年 3 月末現在）を超えています。

詳細については、エイチアイのホームページ（<http://www.hicorp.co.jp>）を御覧ください。